

機械器具 70 歯科用鑄造器
一般医療機器 歯科技工用ポーセレン焼成炉 (JMDN コード: 35762000)

ハンディシンタリングファーン

【形状・構造及び原理等】

1. 形状 (シンタリングファーン本体)



2. 寸法 幅 34

3. 構成

- 1) シンタリングファーン本体
- 2) セラミックトレイ
- 3) セラミックプレート
- 4) セラミックビーズ

4. 電氣的定格

電源電圧	AC100V 50/60 Hz
電源入力	15A

5. 原理

チャンバー内を最大 1550℃に加熱することによって、チャンバー内のセラミックトレイに配置されたポーセレンを焼成することができる。チャンバー内の温度、その温度を維持する時間、及びその温度に達するまでの時間は事前に設定が可能である。

【使用目的又は効果】

本品は、ポーセレンを焼成するために歯科技工で使われる炉である。

【使用方法等】

1. 使用前の準備

- 1) 焼成するポーセレン製の歯科修復物等を十分に乾燥させる。
- 2) 電源スイッチを ON にする。
- 3) セラミックトレイにセラミックビーズを敷き詰め、焼成するポーセレン製の歯科修復物等を配置する。

2. 使用中の操作

- 1) ハンドルを押しながら時計回りに回し、チャンバードアを開ける。
- 2) チャンバーにセラミックプレートを配置する。
- 3) セラミックプレート上にセラミックトレイを配置する。
- 4) スケジュールとして登録された、チャンバー内の温度、その温度を維持する時間、及びその温度に達するまでの時間を選択する。
- 5) スタート/ストップスイッチを押して焼成を開始する。コントロールパネルには、現在温度、進行状況、残時間が表示される。
- 6) 焼成時間が経過したら、スタート/ストップスイッチを押して焼成を終了する。

3. 使用後の処置

- 1) セラミックトレイに配置されたポーセレン製の歯科修復物等をチャンバーから取り出す。
- 2) シンタリングファーン本体に汚れがある場合は適宜清掃を行う。

<使用方法に関連する使用上の注意>

- 焼成中および直後はシンタリングファーン本体のカバーが高温に

なっているため触れないこと。やむを得ず触れる場合は、火傷を防ぐために耐火用の手袋を着用すること。

- チャンバーからセラミックトレイを取り出す際は、チャンバーの内部温度が 100℃未満になるまで待つこと。また、取り出す際はトングを使用すること。
- シンタリングファーン本体のコントロールパネルが熱で損傷する可能性があるため、焼成直後のセラミックトレイをシンタリングファーン本体の前に置かないこと。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- シンタリングファーン本体が確実に接地されていることを確認すること。
- 電源コードを引張ったり曲げたりしないこと。
- 可燃物をチャンバー内に配置しないこと。また可燃物をシンタリングファーン本体近傍に配置しないこと。
- シンタリングファーン本体に液体をかけないこと。
- シンタリングファーン本体を操作する前に、チャンバーが完全に停止していることを確認すること。
- 焼成中はシンタリングファーン本体に近づかないこと。
- チャンバーには壊れやすい部品が含まれてため、破損を防ぐために慎重に取り扱うこと。
- チャンバードアを開けたままチャンバーを放置しないこと。
- 振動の多い場所で使用しないこと。
- 操作中に異常を認めた場合は直ちに使用を中止し、販売業者又は修理業者に連絡すること。
- シンタリングファーン本体を使用していない場合、電源を遮断しておくこと。
- 長期間使用しない場合は、電源から電源コードを抜くこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【 保管方法及び有効期間等 】

1. 使用環境

- 温度：2℃～35℃
- 湿度：80%未満
- 高度：3800m 未満

【 保守・点検に係る事項 】

詳細な保守・清掃に関する事項は取扱説明書を参照すること。

【 製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等 】

1. 製造販売業者 株式会社エーティーディー・ジャパン

TEL 03-5319-1581

FAX 03-5319-1582

2. 製造業者 Add-in Co.,LTD

アディーン（国名：大韓民国）

取扱説明書を必ずご参照ください。